



かがわ里海大学 2019 ステップアップ講座

里海風景の撮影ツアー 開催しました！



- 日時 令和2年2月8日（土）9：40～14：20
- 会場 坂出市 櫃石島
- 講師 クキモトノリコ 氏
地元ナビゲーター 濱本 敏広 氏

2月8日（土）、坂出市櫃石島にて、里海風景の撮影ツアーを開催しました。はじめに、櫃石公民館にて、地元ナビゲーターの濱本氏より、櫃石島での歴史や文化、産業のお話をいただきました。その中で、伝統行事である「ももて祭り」についての解説では、過疎化が進む中、伝統行事を続けていくこと、後世に伝えていくことの難しさなどを教えていただきました。



続いて本日の講師 クキモト氏より自己紹介があり、櫃石島の魅力、撮影についてポイントの解説をいただきました。その後、濱本氏より櫃石公民館内に展示されている発掘された土器や化石、製塩炉の模型など受講者の皆様に丁寧に解説していただきました。





※発掘された化石類



※製塩炉の模型

配布された「櫃石島ポイントマップ」を基に、全員で撮影に出かけました。途中、クキモト氏からカメラの設定のコツや風景を切り取る時に注意する事などを教えていただきました。個人的に質問を投げかける受講者もたくさんおり、島を流れる緩やかな時間を皆さん楽しんで撮影に夢中になっていました。



※マリンライナーが通過する瞬間を待つ受講者たち



最後に、櫃石公民館に戻り、受講者たちが撮影した本日のベストショットをプロジェクターに投影しながらクキモト氏に講評いただきました。良い所、改善したらもっと良くなる所を具体的に解りやすく解説いただき、受講者たちは大変満足そうでした。

終了後のアンケートでは、「島の事を学べるのはすごく良かった。地元を知るきっかけになった。」「なかなか個人では体験できないので、本当に楽しかったです。」などの感想がありました。